申請法務局　宇都宮
1　松原　慎介　2　渡邉　大稀
3　福富　義雄　4　三ヶ田和裕
申請法務局　前橋
1　藤川　八潮　2　桜井　信雄
申請法務局　静岡
1　中野　立貴　2　村田　一平
3　坪内　基晃　4　久嶋　章弘
申請法務局　甲府
1　白須　良平
申請法務局　長野
1　日比　雅也　2　宮澤　佑一
3　渡邉　温美　4　中村　雅也
5　蓑輪　雄司
申請法務局　新潟
1　田中　宏樹
申請法務局　大阪
1　峯近　真一　2　上坂　直之
3　山田　拓　4　永木　順載
5　金光　豊　6　文野　貴司
申請法務局　京都
1　衛藤　直久
申請法務局　神戸
1　中西　隆博　2　草ケ谷岳男
3　濱村　吉昭　4　尾上　裕行
5　中嶋康次郎　6　細川　文恵
7　平塚　勇太
申請法務局　奈良
1　髙瀬　雅祥　2　吉田　隼也
申請法務局　大津
1　藤本　夏樹
申請法務局　名古屋
1　角谷　知広　2　鈴木　一郎
3　宮地　佳幸　4　酒井　謙吾
申請法務局　津
1　岩本　哲也
申請法務局　岐阜
1　日比野孔明
申請法務局　金沢
1　上出　秀樹
申請法務局　富山
1　石黒　史隆　2　越場　昭晶
3　堀　英樹　4　橋本　彰宏
5　森　匠平

申請法務局　広島
1　岡野　隼也　2　城樂　唯人
3　山口　正展　4　田中　佑弥
6　木村　洋輔　7　太田　勇一
8　磯邉　悠太　9　河野　聖
申請法務局　山口
1　田村　武久　2　立山　良祐
3　諏訪　吉徳　4　西本　貴俊
申請法務局　岡山
1　大本　裕幸　2　波多野育代
3　坂本　大輔
申請法務局　福岡
1　富原　幸二　2　有冨　秀政
3　福島　玄大　4　山本　大輔
5　佐野　公紀　6　古木康太郎
7　村岡　健一　8　添田　弘崇
9　石矢　純　10　山田　浩嗣
11　新居田一彦　12　月井　千尋
13　中園有希恵　14　中村　亮
15　光安　隆豊　16　池田　直之
17　永田　翔一　18　砂田　武義
19　渡リ　尚史　20　山本洸次朗
21　村山　和巳　22　坂本　祐二
23　鹿田　昇治　24　鈴木　智範
申請法務局　佐賀
1　椎葉　裕史
申請法務局　長崎
1　井村　卓司　2　宇土　郁哉
申請法務局　大分
1　近藤　寛亮
申請法務局　鹿児島
1　中森祐一郎
申請法務局　宮崎
1　堀　純平　2　壹岐　洋一
3　宮田　紘意　4　松﨑　伸哉
申請法務局　仙台
1　和田　晃　2　伊藤　賢一
申請法務局　福島
1　樫村　雄大
申請法務局　秋田
1　相田新一朗　2　太田　剛史
3　原田　和宗
申請法務局　札幌
1　浜地　宏一
申請法務局　函館
1　増子　涼
申請法務局　高知
1　江口　揚亮

令和７年度塩需給見通しの公表について

塩事業法（平成８年法律第39号）第３条第１項の規定に基づき、令和７年度塩需給見通しを次のとおり策定したので、同条第５項の規定に基づき公表する。

令和７年３月31日　　財務大臣　加藤　勝信

令和７年度塩需給見通し

（単位：千トン）

項目＼用途別	生活用	業務用	ソーダ工業用	合計
需要見込数量（A）	120	(604) 1,584	6,211	7,915
期首在庫（B）	43	188	855	1,086
供給見込数量（C）	134	1,827	6,192	8,153
うち国内産	104	732	—	836
外国産	30	1,094	(30) 6,192	7,317
計（D）＝（B）＋（C）	177	2,015	7,047	9,239
期末在庫（D）－（A）	57	431	836	1,324

(注)

１．○「生活用」は、主に小売店を通じて販売され、家庭用及び飲食店等において使用されるものである。
○「業務用」は、食料品その他の物資の製造、融氷雪用等に使用されるもの（ソーダ工業用を除く。）である。
○「ソーダ工業用」は、かせいソーダ、ソーダ灰等の特定化学製品の製造に使用されるものである。
○需要見込数量の業務用欄の（　）内は、食料品製造業用の数量で内数である。
○供給見込数量のうち「外国産」は、輸入された塩及び輸入された塩をもとにして製造された塩の数量であり、ソーダ工業用欄の（　）内は副産塩の数量で内数である。

２．塩需給見通しは、塩事業法に基づく登録を受けた業者（製造・輸入・卸売）及び塩事業センターからの令和７年１月末時点の販売見込数量等の報告に基づき策定している。

３．単位未満四捨五入のため、不突合を生じる場合がある。

北陸地方整備局公示

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第三十七条第一項の規定に基づき、道路の占用を制限する区域を指定することとしたので、同条第三項の規定に基づき次のとおり公示する。

その関係図面は、令和七年三月三十一日から一週間一般の縦覧に供する。

令和七年三月三十一日　　北陸地方整備局長　髙松　　論